

恋人の聖地で門出

有福温泉で結婚式を挙げた大崎さん(中央左)と岡本さん(同右)



江津認定後初の結婚式

カップルの絆を深める「恋人の聖地」に認定された江津市の有福温泉で11日、聖地認定後初の結婚式があった。

万葉歌人の柿本人麻呂と妻の依羅娘子が愛を育んだとされる地で、新郎新婦は新たな人生のスタートを切った。

選んだ。

「恋人の聖地」はN

PO法人地域活性化支援センター(静岡市)が昨年7月、福を求めて訪れるカップルが多い江津市を、プロポーズにふさわしい場所として県内で初めて選んだ。

温泉街にある聖地のプレート前であった式には、親族や地元住民たち約60人が見守る中、2人が着物姿で登場。京都市出身の玲奈さんが「縁結びの神様のいる島根に嫁ぐことができてよかった。有福での式でさらに地域との縁を深めたい」とあいさつすると拍手に

だ。

温泉街にある聖地の

プレート前であった式

には、親族や地元住民

たち約60人が見守る

中、2人が着物姿で登

場。京都市出身の玲奈

さんが「縁結びの神様

のいる島根に嫁ぐこと

ができてよかった。有

福での式でさらに地域

との縁を深めたい」と

あいさつすると拍手に

包まれた。式を祝い田式証明書も贈られた。
中増次江津市長から挙
(浜岡学)